



衣服を捨てて
こっちにこい!

…ッ!



七草真由美!
こいつを解放して
ほしければ…



カ
アッ
アッ

従わなくちゃ…



今は…あの子
のために…



フキ…

フキ…

そのまま
脱いでこっちに
来い!

敵組織
アジト内

どうだ？その特製
スーツの着心地は

悪い悪い、魔法で
筋肉が弛緩して
まともに喋れないんだつたな

スーツ内部を
満たしている薬液が
ゆつくりと身体の
奥の奥まで
浸透していき…

一日たてば
お前は全身性感帯の
立派な生オナホ

一週間後には

高級娼館の
目玉商品に
なっているだろうな

…ッ！

まあ一日何もしないのも
暇だからな、
じゃあ俺たちからは…



味覚から
攻めていこうか

はへ
!?

同じ注射が
あと4〜5本あったら
あるだけ全部持ってこい!



なんなの…
これ…
舌の感覚が…
凄く鋭敏に…

ただ注射しただけで
終わりじゃないぞ？

効いてきたか？
唾液が止まらず
舌先がヒリヒリ
するだろう

本番はまだまだ…

からん



これからだッ!

はっ!!

ッ!
この人…
何して…ッ

あゝ、十師族の
お嬢様がだらしなく
舌出して精液待つてんの
たまんね〜

柔らかな身体が
スーツと縄でぎちぎちに
締め上げられてるのも
エロすぎるぜ…

うっ…
上がってきた…

ウツ…ツ!
待つてツ…!

あゝ! あゝ!
あゝ! あゝ!
あゝ! あゝ!

射精るっ！



あれ...?
私...こんなものを
顔にかけられたのに...
どうして...?

今のお前は精液の味を
感じれば感じるほど
発情する体質に
なっているのだ!

舌先に打った
薬品は味覚を
変えるものでな

さあお前ら!
どんどん
ぶっかけてやれ!





ははっ、精液ぶっかけられて
顔蕩けてやがるぜ

俺ら組織も男衆が
ごまんといるんだ

薬が効いているうちに
精液の味、匂いを
徹底的に身体に
しみ込ませてやるからな！

まだまだ
楽しもうぜ...？

